

学習課題（小学校 6 年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

<内容>

◆「時計の時間と心の時間」（教科書 48～53 ページ）に取り組めます。

- （１）48～53 ページを声に出して読みます。
- （２）この説明文は、8 つの段落に分かれています。一文字下がっているところを探しながら、教科書に段落番号を書きましょう。
- （３）筆者はどのような時間を「時計の時間」「心の時間」とよんでいますか。2 段落を読んで考え、例のようにノートや取組シートに書きましょう。

※54 ページ下段の〈**言葉に着目する**〉を読みましょう。

【書き方の例】

- ・「時計の時間」とは、・・・・・・・・時間のことです。
- ・「心の時間」とは、・・・・・・・・時間のことです。

- （４）「笑うから楽しい」の学習を思い出しながら、次の①・②について考え、ノートや取組シートに書きます。

- ① 1 段落と 8 段落に、筆者の考えが書かれています。2 つの段落を比べて読み、『筆者が特に伝えたい考え（主張）』を探して教科書に線を引きましょう。

【②の書き方の例】

- ②筆者は、「心の時間」の特性について、3・4・5・6 段落で事例を挙げています。どのような事例なのか、それぞれの段落を読み、『「心の時間」は、』という書き出しで始まる短い文に表して書きましょう。

6	5	4	3	時計の時間と心の時間
		例 「心の時間」は、	例 「心の時間」は、その人がその時に行っていることをどう感じているかによって、進み方が変わるといって、	

※説明文では、それぞれの段落の初めに、その段落でどのようなことを説明するのかを伝えています。特に、②では最初の文章に注目してみましょう。

◆「時計の時間と心の時間」で学習する予定の新出漢字（「簡」～「疑」）を練習します。（読み方や書き順などは、299 ページに載っています。）

<保護者による関わり方のポイント>

- ・（４）の①では、「笑うから楽しい」の学習を振り返り、「～のです。」といった『筆者の考えを示す文末表現』に注目したり、同じようなことを述べている文章に着目したり出来るよう、声掛けをお願いします。

【社会】

＜学習内容＞「わたしたちの生活と政治」

◆「震災復興の願いを実現する政治」（教科書 46～56 ページ）をもとに、災害にあった人々の願いの実現に向けた政治の働きについて、それぞれ調べ、取組シートやノートにまとめよう。

- (1) （教科書 48～49 ページ）^{ひがし に ほんだいしんさい} 東日本大震災が起こったとき、「国」「^{みやぎ}宮城県」「^{け せんぬま}気仙沼市」は、どのように^{きんきゅうじたい}緊急事態に対応をしたのでしょうか。それぞれの立場で調べて、図や文でまとめてみましょう。

※教科書 49 ページの④の図を参考にとするとよいです。

- (2) （教科書 50～53 ページ）^{ふつきゅう} 復旧・^{ふっこう}復興に向けた政治の働きや気仙沼市の取組について、調べましょう。 ことば(P51)

① 国（政府）が復旧・復興を進めるために成立させたものを 2 つ書きましょう。 ことば(P43)

② 復旧・復興を進めるためにかかるお金は税金でまかなわれています。その税金はどのように集められていますか。教科書から 3 つ書きぬきましょう。

③ 大きな被害にあった気仙沼市は、復興を進めるためにどのようなことを大切にし、新しいまちづくりに取り組むことにしたのでしょうか。 ことば(P53)

- (3) （教科書 54～56 ページ）これからに向けたまちづくりについて、調べましょう。

① 気仙沼市がかかえている課題はどのようなことですか。

② その課題をこくふくするために、気仙沼市ではどのような工夫をしていますか。

※（できる人はやってみよう）学んだことをもとに、まちづくりを進めていくうえで大切なことは何か、自分の考えを書いてみよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・前回学習した「子育て支援の願いを実現する政治」を振り返ると、国と市と市民の関係がよく分かり、政治と国民生活との関係について、より深く考えることができます。

※5/11～15、5/18～22 の学習課題の解説動画をそれぞれの週の学習課題ページに公開中ですので、ご覧ください。今週の学習課題解説動画も後日公開予定です。



札幌市 HP 臨時休業中の学習課題の各週のページから解説動画を御覧いただけます。今週の動画も後日公開します。

【算数】

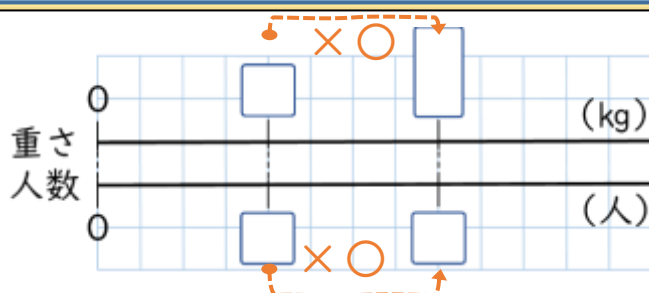
「※」は、学習する時のアドバイスです。

〈学習内容〉 ◆分数を整数でわる計算（教科書 29 ページ）



$\frac{4}{5}$ kg のねん土を 2 人で等分します。
1 人分は何 kg になるでしょうか。

上の問題文を読み、問題文に書いてあることを数直線に表しましょう。



※どこが求めるところになるかな？
※点線のところを考えると式が見えてくるよ。

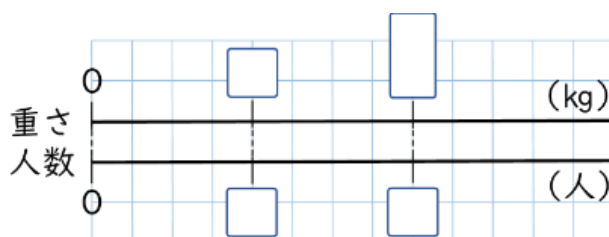
学びの手引き p.255 数直線のかき方

上の問題は、どんな式になるでしょうか。式を立て、そのように考えた理由を図や言葉などを使って書きましょう。

式

※p. 255 が参考になるよ。

その式を考えた理由…

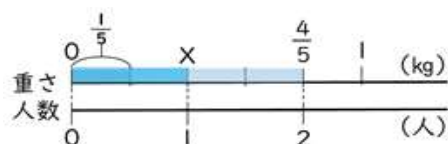
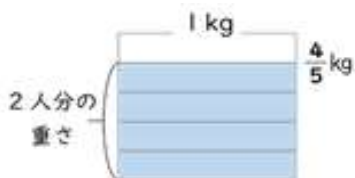


＜課題＞分数÷整数の計算はどのように考えといいのか？

2

$\frac{4}{5} \div 2$ の計算のしかたを考えよう。

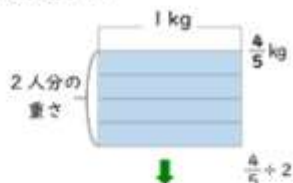
$\frac{4}{5} \div 2$ の計算のしかたを考え、説明しましょう。



※図や数直線に書きこみながら考えてみるといいよ。



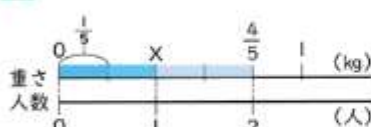
はるさん



1 人分の重さは
 $\frac{1}{5}$ kg が 個分



ゆきさん



$$\begin{aligned} \frac{4}{5} &\rightarrow \frac{1}{5} \text{ が } \boxed{} \text{ 個分} \\ \frac{4}{5} \div 2 &\rightarrow \frac{1}{5} \text{ が } (\boxed{} \div \boxed{}) \text{ 個分} \\ \frac{4}{5} \div 2 &= \frac{4 \div 2}{5} \\ &= \boxed{} \end{aligned}$$

※はるさんやゆきさんの図などを参考にしてもいいね。
※分数×整数の考え方も使えますよ。

<保護者による関わり方のポイント>◆分数と整数のかけ算, わり算（教科書 29 ページ）

- ・子どもが、図や以前の学習内容を用いて自分の考えをつくっていくことが大切です。
「図にするとこうなるよ。」「前の学習では～だったから、今回は…になると思うな。」などと考えることができた場合は大いにほめてあげてください。

【理科】

＜学習内容＞

- ◆「たしかめよう」（教科書 28～29 ページ）をみて、学習のまとめをしましょう。

○「わかったかな・できたかな」を考えて、取組シートやノートに書きましょう。

※これまでの学習を思い出しましょう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「ろうそくを燃やし続けるには」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005400531_00000&p=box



○「考えよう」を考えて、取組シートやノートに書きましょう。

※「この気体だったら」と予想して考えましょう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「火が消えるのは」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301944_00000&p=box



- ◆「理科のひろば」（教科書 27 ページ）をみて、学習のまとめをしましょう。

○「火を消すために必要なこと」をみて、火事を消す方法を考え、取組シートやノートに書きましょう。

※いくつか方法が見つけられるかな。

※その方法で火が消える理由も書きましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習は、これまでの学習を思い出し、物の燃え方と空気の変化について考えることを大切にしています。
- ・「どの気体にもものを燃やすはたらきがあったかな」など物の燃え方と空気の関係について考えられるよう、声をかけてあげてください。

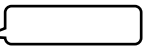
【外国語】

＜学習内容＞ ◆教科書 16～17 ページ Unit 2「How is your school life?」

・今週も★Aと★Bのどちらかを選択して取り組みましょう。

★A：「音声・動画」を使いながら取り組む課題です。

(1) 教科書 16 ページの Let's Try②は「ふだんすることについて」がテーマです。

- ① 別冊 Picture Dictionary の 20 ページの QR コードを読み取り、音声を聞きながら、「一日の生活」の言葉を言ってみましょう。
- ② 教科書 16 ページ右下の QR コードを読み取り、Let's Try ②のふきだし  の英語を見ながら、ふだんすることについて、たずね合う表現を聞きましょう。

(2) 先生たちが英語で話しています。会話を聞いて考えてみましょう。

※右のQRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

<https://youtu.be/OIuRtvhfsSc>

それぞれの先生は、日曜日に何をするでしょう。

(2)(3)の動画



(3) 先生があなたに話しかけます。英語で答えてみましょう。

★B：「音声・動画」を見ないで取り組める課題です。

(1) 教科書 16 ページの Let's Read and Write③に取り組みましょう。

- ① “I usually watch soccer games on Sundays.”を声に出してみましょう。
- ② 教科書 86 ページの書き方を見ながら、自分が「ふだんよくすること」を「わたしのせりふ」にかえて、「取組シート（外国語）」やお家のノートに書き写してみましょう。

(2) 教科書 90 ページの Sounds and Letters に取り組みましょう。

・ Mm を取組シート（外国語）に書き写してみましょう。

※右のQRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

＜保護者による関わり方のポイント＞

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html

＜配信内容＞

「月」「序数（日付）」「食べ物」「名前の書き方」

「アルファベットの大文字」「アルファベットの小文字」



【図画工作】



＜学習内容＞

◆ 「味わってみよう和の形」(教科書 40～41 ページ)

- (1) 和の形とはどのようなものか考えながら、教科書 40～41 ページにのっている作品を見たり文を読んだりしましょう。

※右のQRコードから、動画での解説も見ることができます。



- (2) 家の中から和の形を見付け、ワークシートに取り組みましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・和食器など家の中にあるものを使って学習します。お子さんが使ったことのないものについては、その使い方を示していただけると、より理解を深めたり学びに生かしたりすることができます。

ワークシート（図画工作 6 年生）

名前 _____

味わってみよう

家の中の

和の形

① 家の中から和の形を見付け、スケッチ（大まかな絵）をかきましょう。

見付けたのは…

どんなこと
やものがえ
がかれてい
るかな。

どんな形を
しているか
な。

どのように
使うのかな

色をぬっても
いいね。

細かい部分を
くわしくかき
たい人は使っ
てね。↓

拡大したところ

② 見つけた和の形にはどのような形や色の特ちょうがありますか。また、
使う人のためにどのような工夫がされていますか。

形や色の特ちょう

使う人のための工夫

【体育】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめてとく組みましょう。

＜学習内容＞

①か②のどちらかをえらんで取り組みましょう。

※動画を見られる場合は、QRコードを使ってください。



◆①動画を使って取り組むかだいです

いっしょに「エアロビクス」にチャレンジしてみましょう。

◆②動画を見ないで取り組めるかだいです

4つの「エアロビクス」のステップにチャレンジしてみましょう。8カウント（いち・に・さん・し・ご・ろく・しち・はち）を数えながらステップすると、リズムがとりやすくなります。なれてきたら4つのステップをつなげて、連続して取り組んでみましょう。

※好きな曲にあわせてやってみると、楽しいですよ！

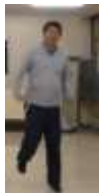
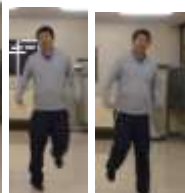
① ステップタッチ

② ケンケン

（2かいくりかえし）

いち に さん し ご ろく しち はち

いち に さん し
ご ろく しち はち



③ ギャロップ

（2かいくりかえし）

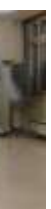
いち に さん し
ご ろく しち はち



④ ジャンピングジャック

（2かいくりかえし）

いち に さん し
ご ろく しち はち



＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・ステップを練習しているときに、8カウントを一緒に数えてあげると、リズムが取りやすくなります。
- ・同じホームページ上に、ステップを更に工夫するポイントを解説した動画も掲載しておりますので、動画を見られる場合は参考にしてください。

4 つのステップのせつめい

・ ステップタッチ

いち に さん し ご ろく しち はち



^{ひだり}左に^{あし}一歩足を^{ひら}いて^て手をたたきます。^{つぎ}次は^{みぎ}右に^{いっぽ}一歩足を^{ひら}いて^て手をたたきます。これを²度^{くりかえ}繰り返します。

・ ケンケン

いち ろく さん しち



^{ひだり}左^{あし}足ケンケン^{かい}を²回、^{つぎ}次に^{みぎ}右足ケンケン^{かい}を²回します。これを²度^{くりかえ}繰り返します。

・ ジャンピングジャック

いち ろく さん しち



^{りょうてりょうあし}両手両足^{ひら}開きながらジャンプし、^{つぎ}次は^{りょうあしりょうて}両足両手を^と閉じてジャンプします。これを²度^{くりかえ}繰り返します。

・ ギャロップ

いち ろく さん しち



^{りょうわき}両脇^{ひら}を開きながらジャンプし、^{あし}足が^{じめん}地面に^つ着く^{とき}時に^{わき}脇をしめます。^{かい}3回繰り返したら、^{かい}4回目は^{ひだり}左^{ひざ}ひざを^ま曲げて^て手をたたきます。これを²度^{くりかえ}繰り返します。（²度目は^{みぎ}右ひざを^ま曲げます。）
「わく・わく・わく・ぱちん」というイメージです。